

除排雪業務において、危険個所の事前登録、除排雪車両の現在位置表示、除排雪実績データ蓄積および除排雪実績データ分析など除排雪業務の事前計画から実績分析までフルサポートします。

(1) 特別な機器は不要です。

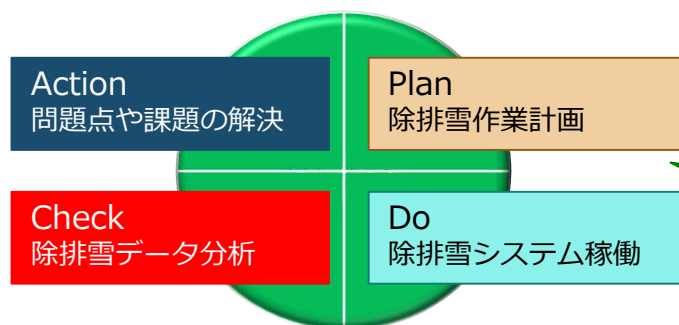
除排雪システムで使用する機器は、スマートフォン端末、管理用PCおよびクラウドサーバーのみです。
管理用PCは、クラウドが起動するパソコン端末であれば機種を問いません。
スマートフォン端末は、日常的に利用されている一般的な機器でご利用できます。
クラウドサーバーは、弊社で用意致します。

(2) システムのカスタマイズが容易です。

除排雪システムは、TIS北海道による開発、販売および運用保守の一括サービスですので、新規帳票の追加などご要望に応じたシステムのカスタマイズも柔軟に対応できます。

(3) 除排雪実績データ分析機能と支援を標準サポート

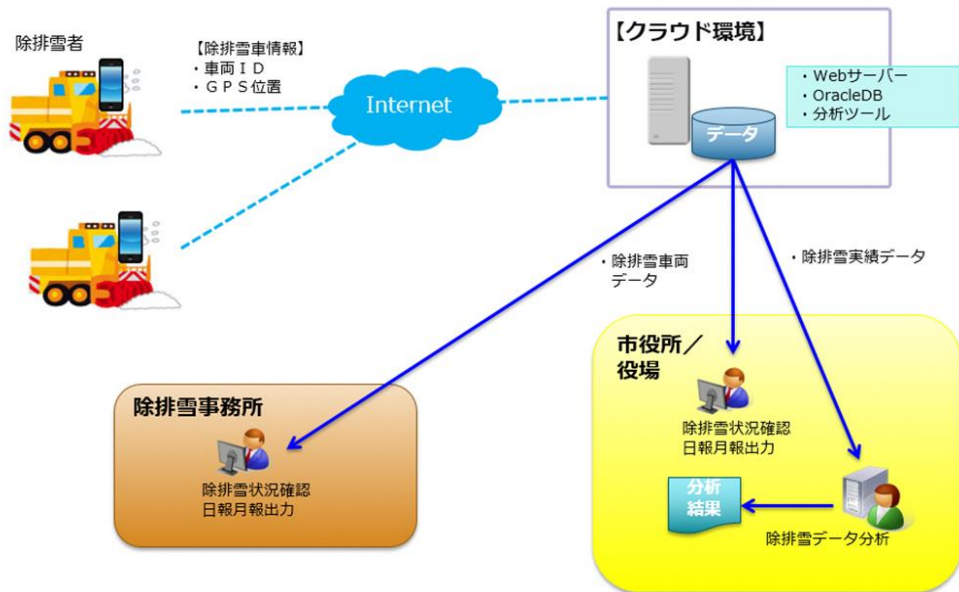
除排雪実績データから除排雪業務のデータ分析作業について標準サポートします。
客観的なデータ除排雪業務の問題点や課題を把握し、次年度除排雪業務計画に反映させることができます。



除排雪業務のPDCAを回し、
除排雪業務のDX化を推進しましょう！

GPSを活用した除排雪システムで除排雪業務の効率化を！！

【システム構成図】



【除雪状況画面】



【日報】

番	日																					始業・作業時間	停止時間	作業時間	始業・作業走行距離	本日距離	主燃料	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21							
0000	始業																					2:30						
	作業																					3:30	6:0					34.76
	終了																											
0001	始業																					2:45						
	作業																					3:00	4:15					37.84
	終了																											
0002	始業																					3:00						
	作業																					3:15	4:15	2:0				49.74
	終了																											
合計																						3台		12:15	0:25	11996.28	122.34	
合計																						0台		0:0	0:0	0	0.00	

特記事項 下段:営業指定路線

※記入注意: ①作業日単位集積及び地区ごとに集積すること。②作業時間は15分単位(15分未満は四捨五入)で集積・記入し、日の合計作業時間は20分未満は0.20未満とする。③記入はホーム・ホールをぬき、道路等は使用しないこと。④GPSがオフ、機器目覚め待機状態すること。⑤GPSがオフは運転者・副操縦者・乗客・乗員・走行距離・運転時間などに影響すること。誤り訂正・修正作業には注意すること。⑥集積日は作業日集積を基準とする。

■システム導入効果

・作業時間 (1回/台)

2020年 4.3時間 ⇒ 2021年 3.8時間
(△0.5時間 11%減)

・除排雪費用 (1か月/台)

2020年 660,400円 ⇒ 2021年 540,800円
(△119,600円 18%減)

※2020年度実証実験事業における実績値です。

